

# 平成24年度 第6回川崎インターンシップ事業 実施報告

川崎商工会議所 地域産業部

# ■ 目 次

- ▶ 1. 本事業の目的
- ▶ 2. 今年度の実施概要(参加大学・企業)
- ▶ 3. 今年度のスケジュール
- ▶ 4. アンケート結果報告

## ■ 1. 本事業の目的

市内7大学・市内企業・川崎商工会議所が連携・協力して、市内7大学の学生に企業での「就労体験」を提供することで・・・

- ▶ ①次世代の“地域経済の担い手”となる人材を育成する。
- ▶ ②就労意識を醸成し、職業選択の一助となる専門知識の習得などを通じて勉学意欲の向上を目指す。

## ■ 2. 今年度の実施概要(1)

### ○ インターンシップ

### 受入企業(26社)

※50音順

| No. | 企業名                        | 受入人数 | 実習日数 | No. | 企業名                           | 受入人数 | 実習日数 |
|-----|----------------------------|------|------|-----|-------------------------------|------|------|
| 1   | (株)アーバン企画開発                | 1名   | 10日間 | 14  | 税理士法人 誠和コンサルティング              | 3名   | 5日間  |
| 2   | 映像のまち かわさき推進フォーラム          | 1名   | 5日間  | 15  | (株)タウンニュース社 川崎支社              | 1名   | 6日間  |
| 3   | (有)エー企画                    | 1名   | 10日間 | 16  | (株)タムラコーポレーション                | 1名   | 5日間  |
| 4   | (株)NTT東日本-神奈川              | 5名   | 4日間  | 17  | (株)デイ・シイ                      | 1名   | 5日間  |
| 5   | (株)LR小川会計                  | 4名   | 5日間  | 18  | (財)東京交響楽団                     | 1名   | 6日間  |
| 6   | 一般社団法人川崎市観光協会              | 8名   | 7日間  | 19  | (株)ホンダカーズ川崎中央                 | 2名   | 8日間  |
| 7   | 川崎商工会議所                    | 1名   | 5日間  | 20  | (株)ホンダクリオ共立(Honda Cars 川崎/品川) | 1名   | 10日間 |
| 8   | かわさき市民放送(株)                | 1名   | 6日間  | 21  | (株)横浜銀行 川崎支店                  | 6名   | 5日間  |
| 9   | 川崎信用金庫                     | 10名  | 7日間  | 22  | 米山ファッションビジネス専門学校              | 2名   | 6日間  |
| 10  | 川崎鶴見臨港バス(株)                | 1名   | 5日間  | 23  | (株)ライフコーポレーション                | 3名   | 5日間  |
| 11  | (株)ケイエスピー                  | 3名   | 7日間  | 24  | (有)川崎ホールディングス(川崎日航ホテル)        | 6名   | 11日間 |
| 12  | サイバーグリーンシステム(有)            | 1名   | 4日間  | 25  | トレンドマスター(株)                   | 4名   | 14日間 |
| 13  | (有)佐野商店 セレモニアグループ (株)セレモニア | 3名   | 11日間 | 26  | 第一ハウジング(株)                    | 2名   | 8日間  |
|     |                            |      |      |     | 合 計                           | 73名  |      |

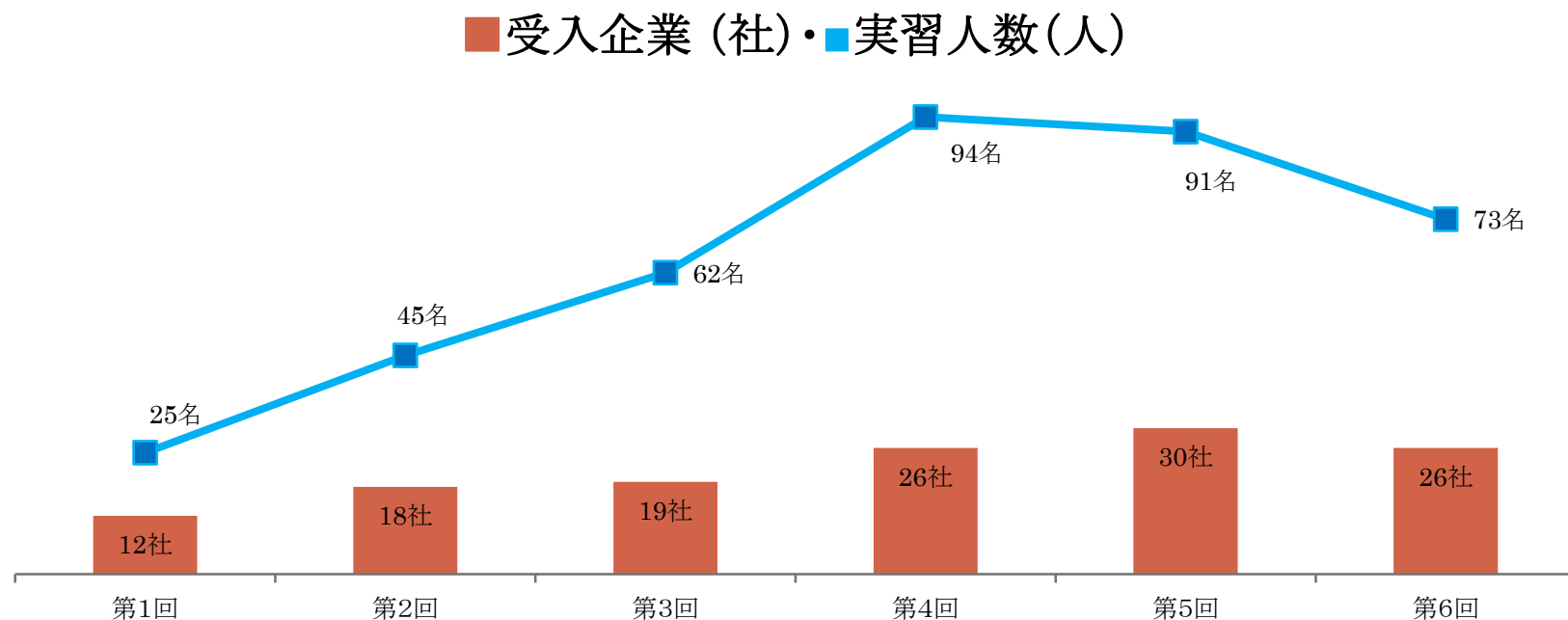
## ■ 2. 今年度の実施概要(2)

- インターンシップ参加大学(7大学)

| No. | 大学名      | 実習人数 |
|-----|----------|------|
| 1   | 昭和音楽大学   | 1名   |
| 2   | 洗足学園大学   | 0名   |
| 3   | 専修大学     | 23名  |
| 4   | 田園調布学園大学 | 0名   |
| 5   | 日本女子大学   | 8名   |
| 6   | 明治大学     | 25名  |
| 7   | 和光大学     | 16名  |
|     |          | 73名  |

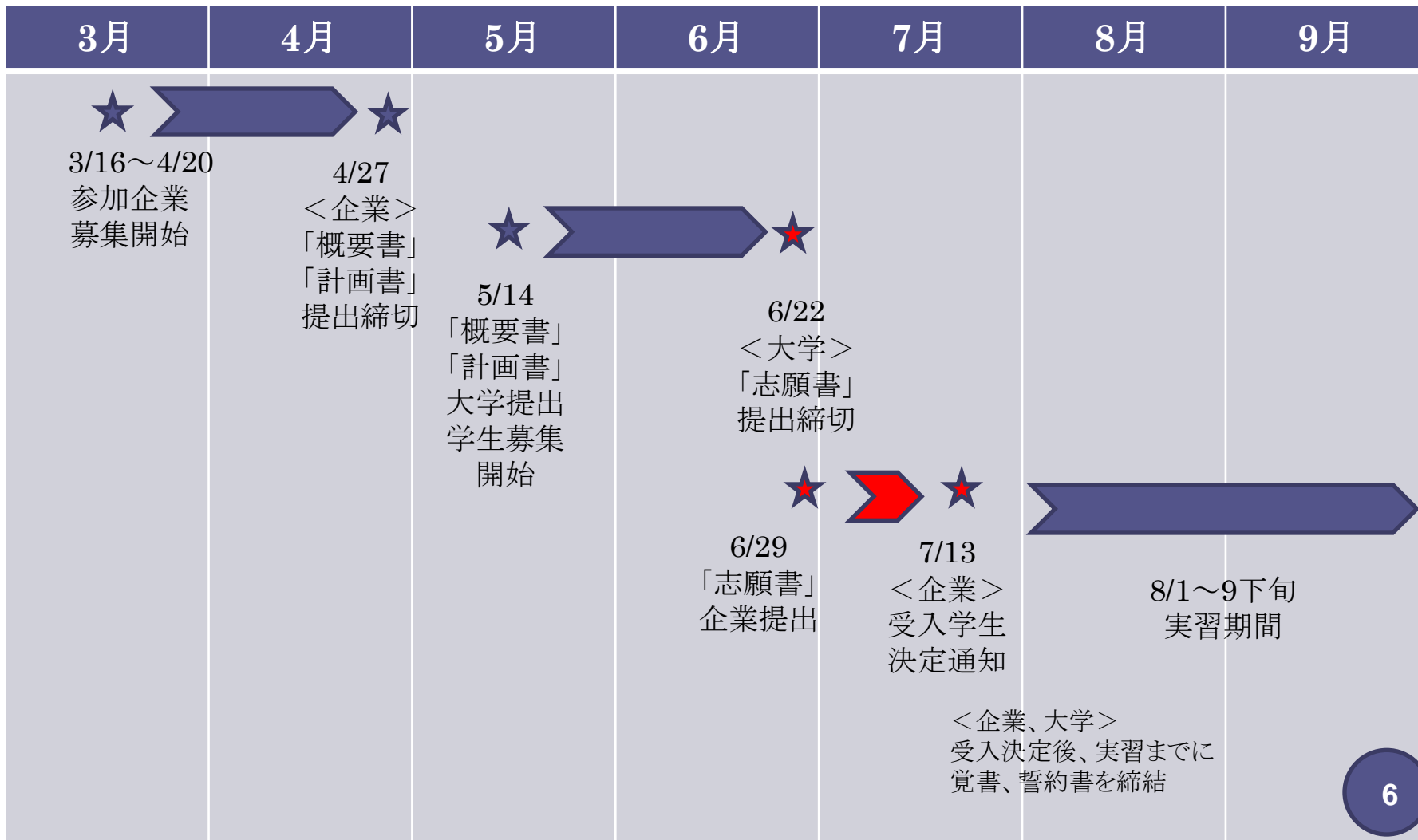
## ■ 2. 今年度の実施概要(3)

- 第1回～第6回の推移



|      | 第1回 | 第2回 | 第3回 | 第4回 | 第5回 | 第6回 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 受入企業 | 12社 | 18社 | 19社 | 26社 | 30社 | 26社 |
| 実習人数 | 25名 | 45名 | 62名 | 94名 | 91名 | 73名 |

### ■ 3. 今年度のスケジュール



## ■ 4. アンケート結果【企業編①】

＜インターンシップへの参加目的とメリットは？＞複数回答可

|   | 項目                     | 参加目的・動機 |
|---|------------------------|---------|
| 1 | 地域貢献活動                 | 18      |
| 2 | 大学学生へのPR活動・広報活動の一環     | 9       |
| 3 | 社内・職場の活性化              | 9       |
| 4 | 学生の就業意識(目的・意向等)、考え方の把握 | 6       |
| 5 | 市内企業からの雇用・リクルート活動の一環   | 3       |
| 6 | 市内大学、学生との関係構築、相互発展     | 7       |
| 7 | 社員の意識向上・教育・スキルアップ      | 8       |
| 8 | その他                    | 2       |

- ▶ 若手社員の教育機会を兼ねています。
- ▶ 業界を理解していただく機会を設ける事と、学生の皆様の職業に対する夢と希望をお聞きすることが目的です。
- ▶ 市内大学、学生との関係構築、相互発展を目的に参加しました。社会体験の場として、学生の皆様に実務に入っただき、新しい感性や考え方を吸収させていただきました。



## ■ 4. アンケート結果【企業編②】

### ＜インターンシップを行うための取り組み＞

- ・学生に分かりやすい資料・実習内容作り。
- ・異なる目的の学生に対応したカリキュラムを検討。
- ・施設見学の際に、安全面に対して万全に備えた。
- ・インターン期間中における部署間の連携強化。
- ・新製品のプロモーション・企画開発・商品説明に携わる実習作り。
- ・商談への参加方法について、顧客情報の個人情報等デリケートな部分の取扱いに苦慮した。
- ・学生によって知識のレベルが違うので、ペースを合わせて進めるのが苦労した。

## ■ 4. アンケート結果【企業編③】

### <事務の流れ・諸手続について>

- ▶ 年々改善され、受入れ企業側の負担が軽減されていると感じています。
- ▶ スケジュール的にちょうどよい。
- ▶ 手続きも問題なく進められました。
- ▶ 参加学生の決定を1週間早めてほしい。諸手続きがスムーズにできます。
- ▶ 必要となる事務手続きの一覧表が欲しい。

### <選考について>

- ▶ 意欲の高い学生を実習させたい。
- ▶ 新卒を採用するときの判断基準として参考とするため。
- ▶ 特殊な業種のため、専門的知識を確認するため。
- ▶ 応募者の住所により、実習店舗先の選定を行うため。
- ▶ 顧客対応時に、当社の基準を満たす学生を受け入れたいため。

## ■ 4. アンケート結果【企業編④】

### < 学生の実習に対する取り組み姿勢について >

|   |        |    |
|---|--------|----|
| 1 | 大変よかった | 11 |
| 2 | よかった   | 11 |
| 3 | ふつう    | 4  |
| 4 | よくなかった | 1  |
| 5 | 悪かった   | 0  |

- ▶ 目的をもって取組んでいる様子が見え、真摯で熱心な取り組み姿勢でした。
- ▶ 社員とのコミュニケーションを取り、実習を通じスキルアップしようとする努力が見受けられました。ただし、話し方や移動中のマナーの改善が感じられなかった。
- ▶ 若干マナーに不安を残しつつも、注意したことを直そうとする努力がみられた。

### < 受入学生に求める資質・能力 >

- ▶ 積極性(質問や発言する姿勢、習得意識)
- ▶ 明るい笑顔を作れること。
- ▶ 協調性等の相互コミュニケーション能力
- ▶ ビジネスマナー(話し方等)
- ▶ 外国語会話能力(英語以外でも可)

## ■ 4. アンケート結果【企業編⑤】

### < 実習前後で、学生の就労意識の変化について >

|   |        |    |
|---|--------|----|
| 1 | 大変向上した | 9  |
| 2 | やや向上   | 14 |
| 3 | 変わらない  | 0  |
| 4 | 分からない  | 3  |

- ▶ 実習を通じスキルを吸収している様に感じた。
- ▶ 就労に対する意識や行動力が向上するきっかけになったと思います。
- ▶ 業界や実社会について理解してもらえた。
- ▶ 今後の進むべき方向性に多少影響を与えたように見受けられた。

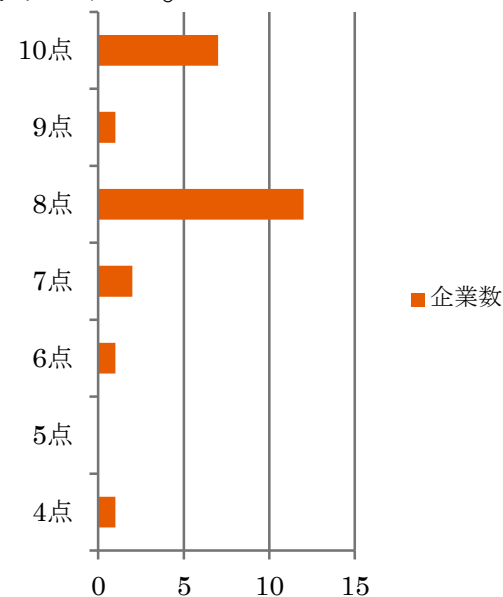
### < 目標達成度 >

#### 点数の高い企業

- ▶ 社内の活性化に繋がった。
- ▶ 若い感性を吸収することができた。
- ▶ 受け入れ店舗も有意義な実習ができた。
- ▶ 当社に就職してほしいと思える学生に出会え、充実した実習となった。

#### 点数の低い企業

- ▶ 長期的視点から改善点、勉強すべき点があるため。
- ▶ インターンシップも第6回になり、会議所から新しいアプローチが欲しい。



## ■ 4. アンケート結果【大学編】

### <事務の流れ・諸手続について>

- ▶ 学生をあせらせる事も無く、対応でき適切であった。
- ▶ 実習内容の記載をできるだけ詳細に記入して欲しい。

### <学生に実習で身につけてもらいたい事 > 複数回答可

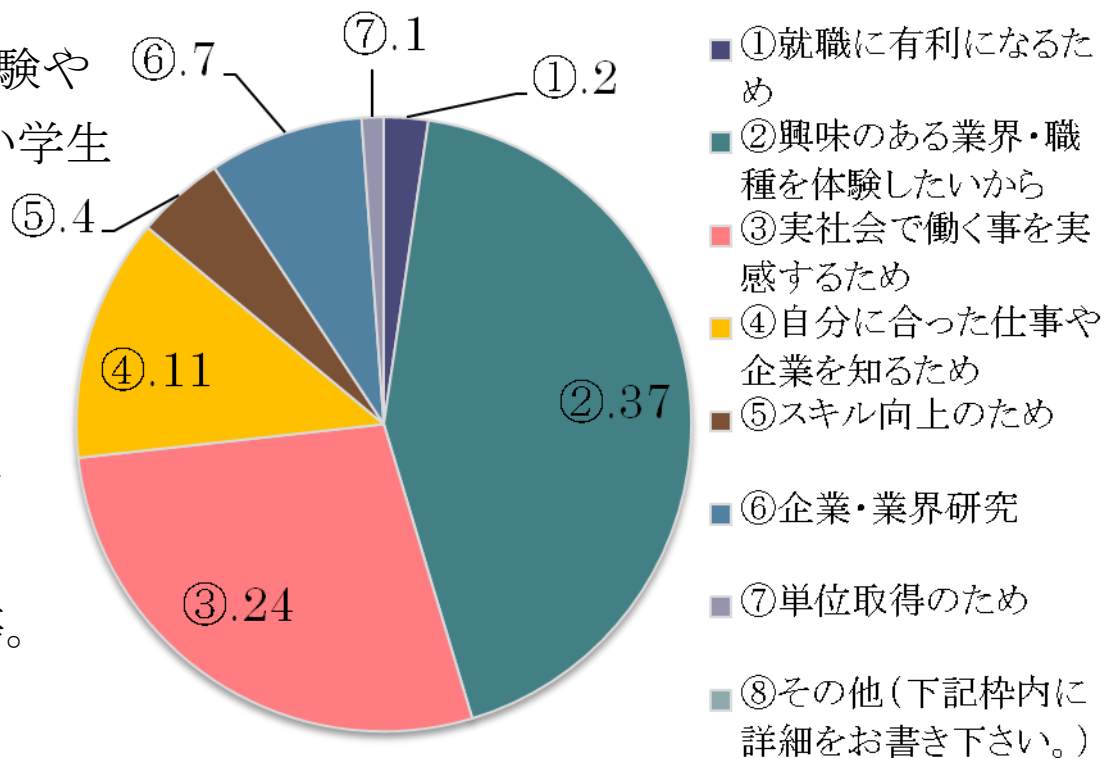
|   |                   |   |  |
|---|-------------------|---|--|
| 1 | 就職活動に対する心構え       | 1 | ▶ インターンシップを通じ、学問への理解を深めて欲しい。                       |
| 2 | 会社や社会・業界への見識や知識   | 5 | ▶ 進路選択の一助としてもらいたい。                                 |
| 3 | 自分の適性や興味への理解      | 4 | ▶ 大学内でのキャリア教育だけでは、学生の意識を高めると言う点で限界がある。             |
| 4 | 社会に出る自信           | 1 | ▶ 自分の適性を知り、前向きに頑張れる自信に繋げてほしい。                      |
| 5 | 学習意欲の向上           | 3 | ▶ 現実を知り、更に働くことへの意識、意欲を高めてほしい。                      |
| 6 | 就職を希望する業種・職種の実務能力 | 1 | ▶ アルバイトと社員との違いを肌で感じて、社会人として身につけねばならないことを早めに学んでほしい。 |

## ■ 4. アンケート結果【学生編①】

＜インターンシップ参加理由＞ （回答者60名） 複数回答可

- ▶ 興味のある業界・職種での体験や  
実社会で働く事を体験したい学生  
が半分以上。

- ▶ 多くの学生が、  
就職ミスマッチを防ぐため、  
希望の業界、職種を前もって  
体験してみたい、  
自分に合う業種を探したい等。

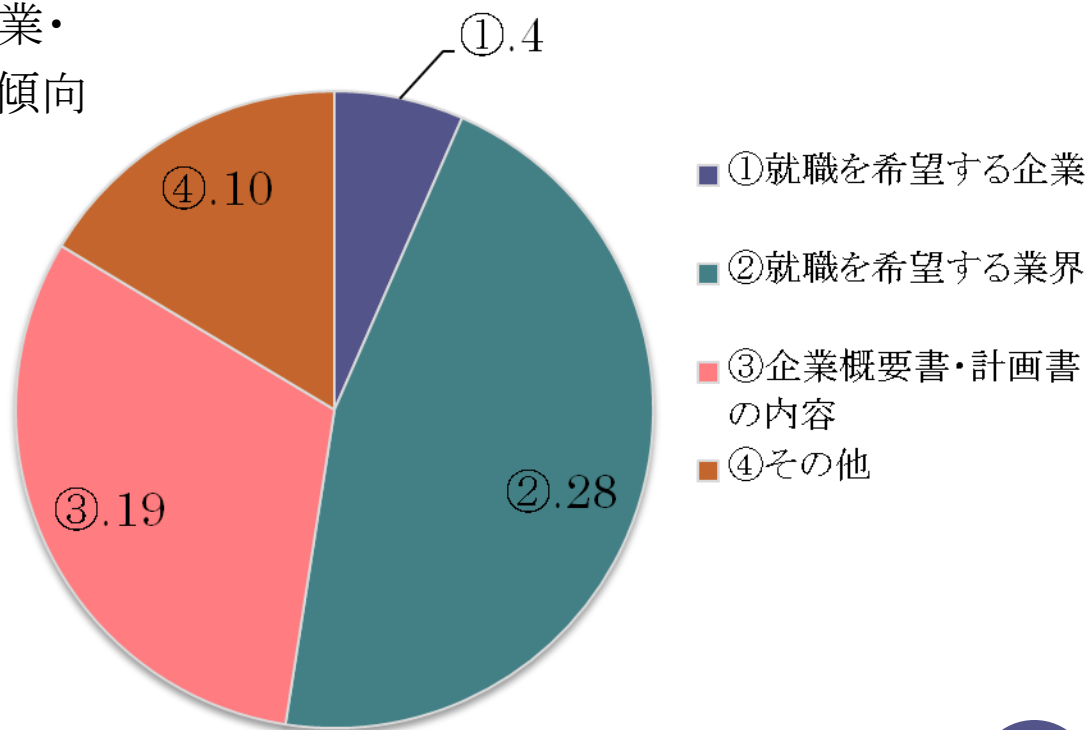


## ■ 4. アンケート結果【学生編②】

＜実習先企業を選択した理由＞ （回答者60名） 複数回答可

- ▶ 例年同様、就職を希望する企業・業界を実習先として希望する傾向が高くなっている。

- ▶ 概要書・計画書の内容特に、詳細な記載や、様々な業務や多くの仕事を任せてもらえる内容を記載している企業に関心が多かった。



## ■ 4. アンケート結果【学生編③】

＜実習での得たもの＞ (回答者60名) 複数回答可

|   |                     |    |
|---|---------------------|----|
| 1 | 今後の就職活動に対する意欲が沸いた   | 28 |
| 2 | 会社や社会・業界への見識や知識が増えた | 39 |
| 3 | 他大学の学生と交流を持つ事が出来た   | 19 |
| 4 | 自分の適性や興味がわかった       | 12 |
| 5 | 社会に出る自信がついた         | 2  |
| 6 | 就職活動の職業選択の幅が広がった    | 13 |
| 7 | 単位が取得できた            | 2  |
| 8 | あまり効果を感じなかった        | 2  |
| 9 | その他                 | 1  |

- ▶ 働く事の楽しさを感じ、就職活動への意欲が沸いた。
- ▶ 普段体験する事ができないような、業界事情や業務内容を勉強する事ができ、今後の自信に繋がった。
- ▶ 様々な知識を得て、更に具体的に業界への関心が高まった。
- ▶ 今まで意識した事のない業界にて実習をした事で、希望職種の幅が広がった。
- ▶ 社員の方からアドバイスにより、足りない点や伸ばすべき点を教えていただき、自分を客観視する事ができた。
- ▶ 他大学の学生と交流を持つ事により、就職に対する考え方や情報を共有する事ができた。
- ▶ 担当の社員のようにになりたいという目標ができた。
- ▶ やりたい事を見直すきっかけになった。



## ■ 4. アンケート結果【学生編④】

### <企業のイメージ変化>

(回答者60名) 複数回答可

|   |            |    |
|---|------------|----|
| 1 | イメージが良くなった | 48 |
| 2 | イメージが悪くなった | 1  |
| 3 | 変わらない      | 5  |
| 4 | その他        | 6  |

- ▶ 80%の学生が「イメージが良くなった」と答えた。
- ▶ 「良くなった」を選んだ学生の意見は、
  - ・社内の雰囲気や社員の対応が良かった
  - ・マイナスイメージからプラスイメージに変化した。
- ▶ 「悪くなった」を選んだ学生の意見は、
  - ・業界の現状を知り、不安になった。
- ▶ 「変わらない」を選んだ学生の意見は、
  - ・就職志望している企業のため思いは変わらず。

### <進路選択への影響>

(回答者60名) 複数回答可

|   |       |    |
|---|-------|----|
| 1 | 変化した  | 18 |
| 2 | 変化しない | 21 |
| 3 | わからない | 21 |

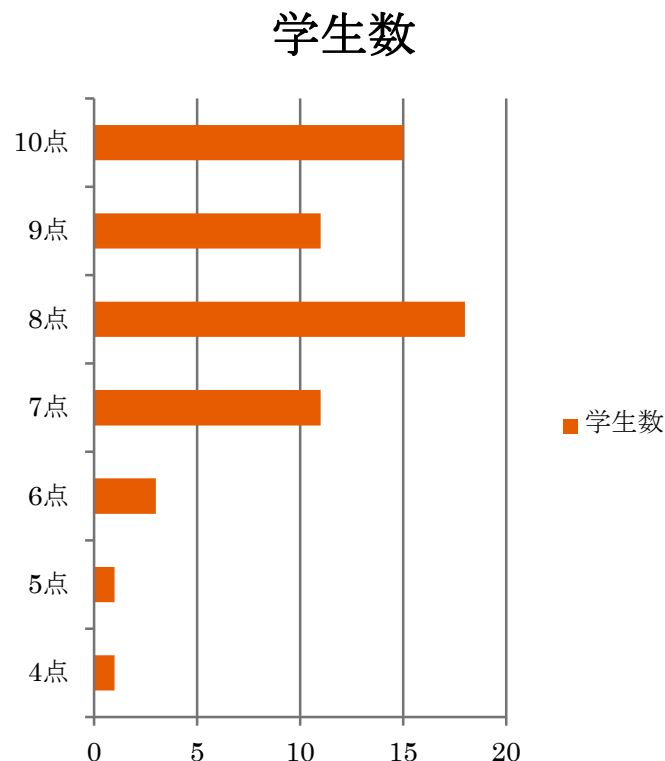
- ▶ 「変化した」を選んだ学生の意見は、
  - ・実習先と同じ業界に就職する事を考えるようになった。
  - ・進路について考え直すきっかけとなった。
  - ・他の業界にも視野を広げようと思うようになった。
- ▶ 「変化しない」を選んだ学生の意見は、
  - ・もともと志望・興味のある業種であったため。
- ▶ 「わからない」を選んだ学生の意見は、
  - ・自分の行きたい業界がはっきりしていない。

## ■ 4. アンケート結果【学生編⑤】

### < 実習での目的達成度 >

(回答者60名)

- ▶ 点数が高い学生の意見は、
  - ・業界・企業内容の理解を深められた。
  - ・就職や今後の目標が明確になった。
  - ・就職活動に向け意識が向上した。
  - ・他大学との交流がいい刺激になった。
  - ・実習を通して自分なりのやりがいを見出した。
- ▶ 点数が低い学生の意見は、
  - ・積極性、前準備が足りなかった。
  - ・実習内容が自分が予想していた内容と違っていた。
  - ・明確な目標を持って取り組めなかった。



## ■ 4. アンケート結果【商工会議所へのご意見】

- ▶ 新規受入企業について(アパレル、旅行代理店、ブライダル、市役所・区役所、福祉関連、大学事務等)。
- ▶ インターンシップに関する契約書等で安心して受け入れることができた。
- ▶ 事前に行われたマナー講座はとても心強かったです。
- ▶ 今後ともインターンシップ事業を継続し、規模を徐々に拡大してほしい。
- ▶ 事業も安定してきたので新しい企画があっても良いのではないか。
- ▶ 参加希望していた学生の日程調整が、うまくいかず残念でした。
- ▶ 感想が薄れてしまったので、もう少し早くアンケートを実施してほしい。